

迷いと一緒に、一歩前に踏み出してみよう

伊東裕理 (スズキ(株) 開発本部 技術職一般)

仕事の内容とやりがい

現在、私は自動車会社で「今よりも燃費を良くするために、車を軽くする」技術を開発することを目標に日々、仕事をしています。この技術は、「環境や人に優しい車」づくりに活かされます。自動車は、商品コンセプトを決める人、デザインをする人、エンジンや駆動の方法を考える人、作る人、売る人・・・と色々な人が関わって、1台の車がみなさんの手元に届きます。私は車の軽量化を通じて、燃費の良い車づくりに関わることで、みなさんの生活や環境をもっと良く出来たら良いなと思っています。

私の進路決定のきっかけ

高校生の時は、数学が好きだったので理系に進みました。大学受験の際は、第一志望を医学部に、第二志望を工学部にしていました。浪人もしましたが、医学部は受からず、工学から医療へのアプローチを学ぼうと思い、工学部に進みました。工学部の中でも、医療機械や製薬など、様々な方法で医療に関係したことを学べるのですが、私は医用材料に興味があったので、材料について広く学べる道に進みました。

仕事と生活のバランス

仕事とプライベートのバランスを取るために、私は「仕事は時間内に終わらせる」「仕事が終わったら、自分の時間を楽しむ」「不摂生はしない」ことを心がけています。平日の仕事中は「絶対にこの時間までに仕上げ、帰る」と自分に言い聞かせ、家に帰ったら身体を休めて、休日はのんびりしたり、趣味の読書、絵やバイクに没頭したりするように過ごしています。仕事とプライベートはきちんと頭を切り替えていく方が、どちらも楽しめるのではないかと思います。

進路選択についてのメッセージ

私は趣味でオートバイに乗っています。峠道を走るときは、カーブの先の道が見えず、不安を抱くことがあります。でも、停まって引き返せないのも、気持ちを引き締めてカーブを曲がると、綺麗な景色や素敵な場所が続いています。進路選択の不安も似ているかもしれません。私が進路を考えるときは、常に迷いや悩みがありました。でも、いざ進んでみると、想像したよりもずっと楽しい世界が待っていました。もし進路に迷いがあるなら、迷いを持ちつつも一歩進んでみるのはいかがでしょうか。一歩動くだけでも、新しい風景が見えます。

<伊東裕理(いとう ゆり) プロフィール>

2002年 福島県立福島女子高校(現:橘高校) 卒

2005年 新潟大学工学部化学システム工学科 入学 2009年 同 卒業

2009年 東北大学大学院工学研究科材料システム工学専攻 入学 2011年 同 卒業

2010年4月～2011年3月 東北大学サイエンス・エンジェルとして活動

2011年 スズキ株式会社 入社

